

新田真一議会だより



三次市十日市東 3-6-38
TEL 0824-62-4171 (同 FAX)
Emil info@nitta-shinichi.com



NO18

九月議会

定例会

一般質問は一四名の議員が行いました。六月議会に続き一般質問が四日間行われました。

私は、学校現場の働き方改革について、スタートしたコミュニティ・スクールについて質問しました。
また九月議会は二〇二二年度の決算認定についての審議も行われました。

新田

学校現場での働き方改革はすすんだか

昨年文科省が超勤について実態調査を全国で行った。結果が公開されたが小学校では持ち帰りも含めて、月八〇時間を超えている。持ち帰りの把握についてこれまでも課題提起をしてきたが本市の現状はどうか。

教育委員会

今年度六月県が同様の調査を行っている。結果はまだ公表されていない。本市の状況は、昨年度より四十五時間未満の職員は増えている。持ち帰りの把握については、六月の県の調査をふまえて、何を持ち帰りとするかなど難しい点もあるが市内全校の状況把握を行うことを考えている。

コミュニティ・スクールの始まりにあたり

市内の小中学校区ではこれまでも、発表会や運動会、米作りや食育等地域と共に子どもたちを育ててきた。全中学校区を単位としてコミュニティ・スクールが始まる。地域と学校が協働して取り組んでいる事業は、ほぼ小学校区が単位である。こどもたちとの関わりがより深いほど学校がめざすべき教育についての協議ができるが、複数のそれぞれ特色のある小学校を中学校区でまとめるの議論は難しいのではないかと考える。

教育委員会

市内で六校が今年度運営協議会を設置する。子どもたちをどう育てていくか、どのような環境が望ましいのか、教育のあり方を議論するのが役割である。小中一貫教育を基盤に小学校区をまたぎながら議論していく。

市長

未来のこどもたちのために、よりよい環境をどう保障するか、地域・保護者・学校が社会総ぐるみで学校をささえるという理念のもとに課題解決に当たりたい。



学校運営協議会

地域ぐるみで学校を支え、子どもたちの育ちを学校・保護者・地域が共に考え、行動を進める運営協議会の目的は素晴らしいものだと思います。

一方で子どもたちの教育環境をよりよいものにしようとするときに、小規模・複式学級では環境が望ましくない、学校の統合によりそれを解決しようとするのは、人口減少・少子化の現状の地域にあつては地域存続の課題に直結する問題となります。

文科省の学校運営協議会の手引き書には、一つの学校に設置することを前提に道筋が示されています。

今後、市内全ての中学校区に学校運営協議会が設けられコミュニティ・スクールがスタートします。中学校区によっては、一中学・一小学校の運営協議会が設けられますが、それらは多くが、小規模中学・小学校となります。学校存続の課題が、地域づくりと深い関わる課題となることは必ずです。

小規模校の教育へ
少人数指導の利点
り中で学べる良さを
要があると思います



予算決算委員会

二〇二二年度の決算認定について、一〇日間の日程で行われました。課題となったもの、私が質疑した事項の一部を紹介します。

トータル収納・オンライン行政サービスの徴収経費 一七六二万円
市民一人一人の生活スタイルに合った市税等の納付方法を選択できる。(コンビニ・クレジット・スマホ・電子決済等)納付の利便性をはかった。

LINEを使用している証明書等の発行をするオンライン申請 窓口に来ることなく証明書等が取得できる。ニーズは高く効率化も進んでいるが、サービス提供の手数料も負担となる。

マイナンバーカード普及事業

普及率 R5年三月末 七十一% 三次市はトラブルはなし。七十代以上の高齢者に普及率が低く重点をおき普及に努める。

ゴミ減量化推進事業

不法投棄防止の取組みのひとつに分別学習会に補助がある。地域のゴミステーションは分別のルールがまもられ管理も徹底されている地区もあるが、分別ルールが守られず、管理も徹底されないとこも見受けられる。分別ルールなどの徹底を広く行う必要性を求めました。

読書活動推進員の配置

市内八校に推進員を派遣し読書活動を進めた。今後市内全域に拡大。好評を得たと言うことではあるが、予算額が少なすぎる。活動拡大(市内には一七の小中学校)のためにさらなる予算が必要であることを意見しました。

コンパクトシティー対象地区アンケート調査

コンパクトシティーについての取組みの必要との回答が多かったということだが、コンパクトシティーについて市民周知がまだまだ不足している。

*コンパクトシティー

人口の中心部への集約化を公共施設の統廃合や住宅・交通網などによりはかること。



補正予算

君田健康ふれあい施設等管理経費

四二〇一万円

君田温泉森の泉などの指定管理者である(株)君田トエンティワンが経営不振により解散となりました。市が指定管理している当面施設については市が管理することになります。

温泉施設は一〇月より一時利用休止となります。

その他の施設については継続できるように務めることが補正予算で示されました。

君田温泉・林業総合センターなごみ館・コテージ四季の家・はらみちお美術館・森の食探館・折り紙博物館・おはよう市・喫茶二一番館

以上の施設管理委託料・工事請負費

工事・浄化槽蓋・枠取替え工事

温泉浴室改修工事

君田温泉森の泉



にっただペいじ

女子野球のワールドカップ予選がみよしで行われた。日本をはじめキューバ・フランス等六カ国がみよしきんさいスタジアムで熱戦を繰り広げた。

チャイニーズタイペイとベネズエラの試合は雨のため二時間あまり試合開始が延びた。小学校が四校それぞれ交流のあった国を応援に来ていたが、バスや給食の都合で試合を見ることなく帰路へ。

青陵高校は吹奏楽部をはじめ全校生徒が来場していた。タイペイへの応援であったが、ベネズエラの選手が姿を見せれば、タイペイと同様に応援を行った。青陵高校は雨中にもかかわらず応援の練習もしながら待ち続け、途中タイペイの役員が誕生日であることを知らされると吹奏楽部の演奏で生徒全員のハッピーバスター合唱が送られた。結局試合は二時間三〇分遅れで開始されたが、青陵応援団は試合でも両チーム

にエールを送った。すがすがしい景色だった

